

科目名	体育科指導法		科目コード	2024	
開講学科	初等芸術教育学科	単位数	2	形態	講義
教員名	谷 玲子				
授業の目的及びテーマ					
学習指導要領に示された体育科の目標及び内容と全体構造を理解する。基礎的な学習指導理論を理解し、安全に気を付けながら具体的な指導場面を想定した授業計画を行う方法を身に着ける。					
授業概要					
現代における「子どもの体力」現状を把握し、問題点を探ると共に、体育の基礎的・基本的な知識・技能の習得を図り、思考力・判断力・表現力などの育成と豊かな心や健やかな体を育成できるよう、体育の指導計画（年間・単元計画）・学習内容・評価観点について学習する。					
授業計画					
<p>第 1 回：子どもの体力・運動能力の低下、体力・運動能力の向上、生きる力と体育科の目標及び内容を理解。</p> <p>第 2 回：ラジオ体操の実施方法、教材（♪動物のヨガ体操等の楽しいリズム体操）を研究する。</p> <p>第 3 回：教科のねらい・学習内容・運動領域および体育の目標を学習する。</p> <p>第 4 回：領域構成と内容を知り、年間計画の作成について学習する。</p> <p>第 5 回：評価の観点を学習し、単元計画の見直しと改善点を理解する。</p> <p>第 6 回：指導上の留意点について理解し、体育の安全な指導方法と健康観察について知る。</p> <p>第 7 回：体づくり運動・器械運動について具体的に学習するとともに、映像機器を用いたフィードバック指導の方法について理解する。</p> <p>第 8 回：実技研修「運動遊びの指導」体づくり運動を踏まえた運動遊びの指導を実際に行い、子どもの認識・思考などの実態を視野に入れた授業設計の重要性を理解する</p> <p>第 9 回：鬼遊びごっこやじゃんけん遊びから陸上運動（走・跳）への展開について理解する。 教材（♪大好きツイスト・かいぞくジャンケン他）を研究する。</p> <p>第 10 回：水泳については安全性を確保した授業作りを理解し、着衣水泳や救助の方法について情報機器を用いた学習内容が展開できるようにする。</p> <p>第 11 回：ボール運動の特性について理解する。ボール遊びからゲームへと広げていく指導方法について学び、ボール運動のルールや指導法についても学習する。また、ルールやゲームの進め方と練習方法について情報機器を利用した学び方を理解する。</p> <p>第 12 回：表現運動・保健について学び、学習指導案の書き方について学ぶ</p> <p>第 13 回：「運動会の組み立てとその方法」について具体的に体験する</p> <p>第 14 回：指導案に沿った模擬授業を体験し、その振り返りを通して、授業改善の視点を身に着けるとともに学習評価の考え方を理解することが出来るようにする。</p> <p>第 15 回：体育科教育法における実践研究の動向を知り、授業設計に取り組んでいけるよう学習する</p>					
テキスト	ころとからだをつなぐ運動遊び～体育科指導法～ 山田美紀子、谷玲子著（ふくろう出版）	参考文献	「教師力」を育成する体育科授業入門 釘持勉編・井上龍夫著（明治図書）		
評価方法：					
通信授業は提出課題（3件）及び最終課題（指導案）を以って評価する 面接授業は受講態度、取組姿勢、模擬授業、課題作成等授業中提出物などにより総合的に評価する。					